

組立説明書

ディスプレイスタンド
DA-DS6

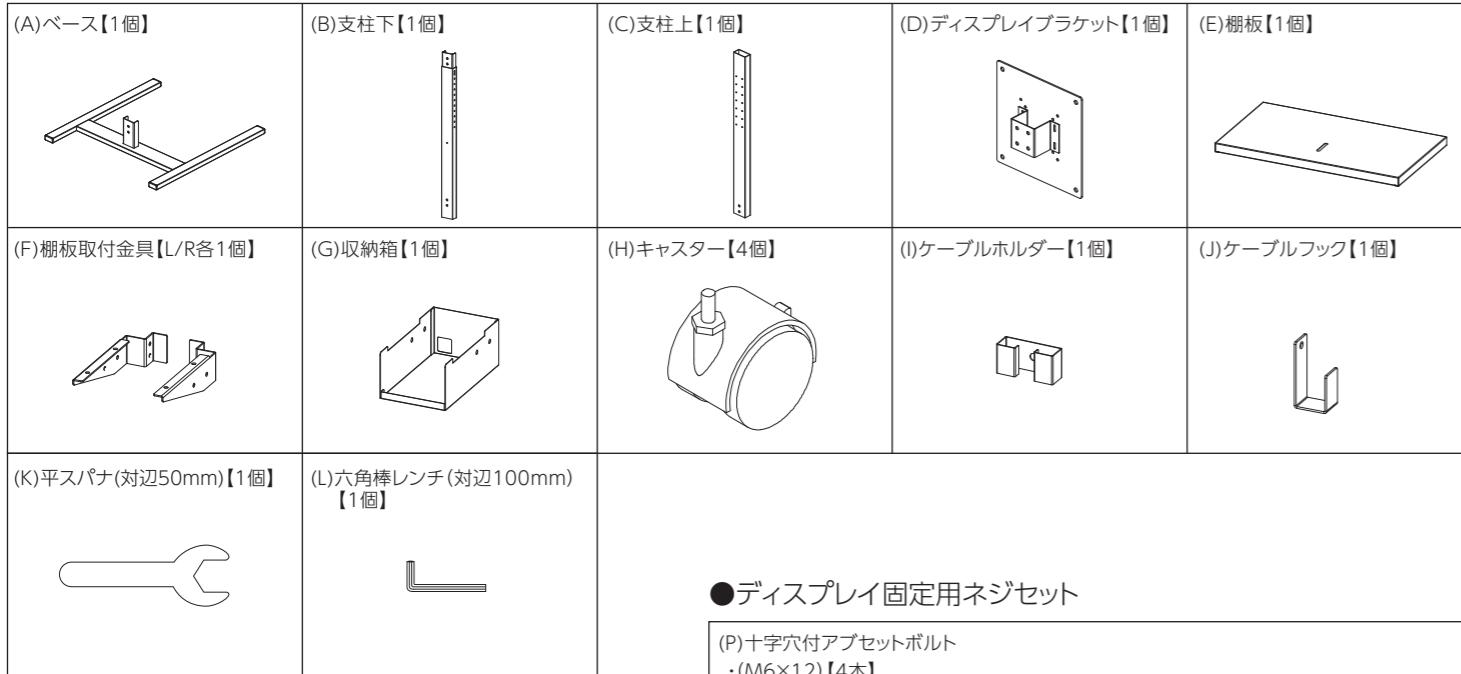
本製品について

- 対応VESAマウント:
75mm×75mm・100mm×100mm・200mm×200mm
- ディスプレイ受 耐荷重:25kg
- 棚板(収納箱含む) 耐荷重:5kg
- ※ディスプレイの質量および棚板などにのせるすべての物の総量が30kg(制限値)を超えないようにしてください。

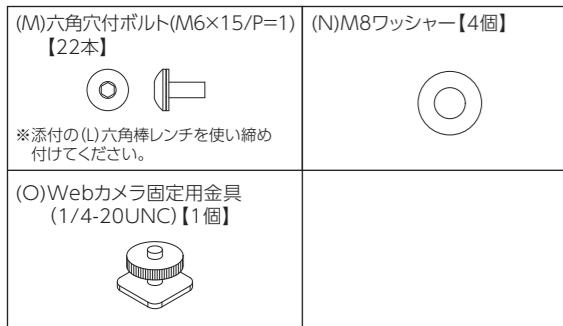
部品一覧

組立前に内容物が揃っているかどうかご確認ください。

●構成部品



●本体組立用ネジセット



ディスプレイスタンドの組み立て手順を
動画でもご覧いただけます

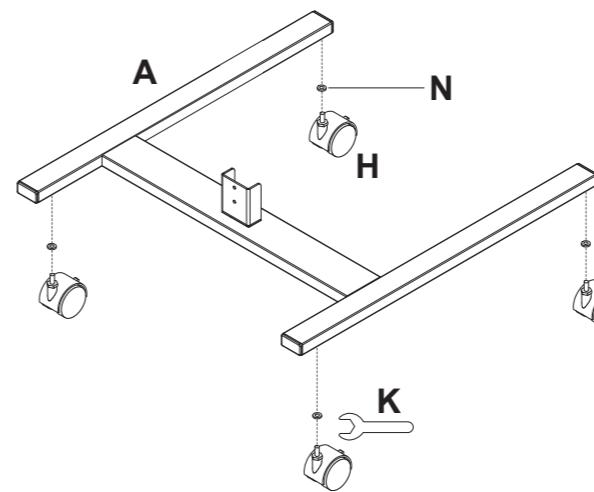


組立を始める前に

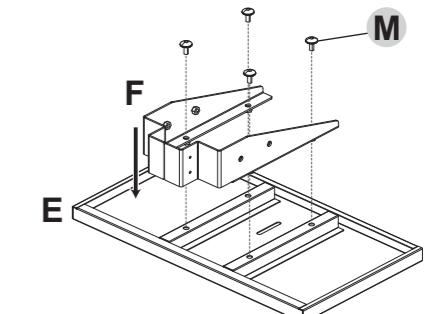
- 組立はカーペットの上や毛布などを敷いて作業し、床や製品を傷つけないように注意してください。
- 組立は平坦な場所でおこなってください。
- 組立の前に必ず構成部材、部品袋、ネジ袋、完成図を確認してください。
- 組立は必ず2人以上で作業してください。転倒や部品の落下によるけが、破損のおそれがあります。
- ボルトやキャスターはしっかりと締め付けてください。ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。
- ディスプレイ取付用のプラスドライバー(大)をご用意ください(インパクトドライバーは使用不可)
- 滑り止めのついた手袋をご用意ください。手の保護や滑り止めに必要です。
- イラストは実物とは多少異なります。

本製品を組み立てる

- 1 (H)キャスターを(A)ベースに取り付ける
キャスターの取付ネジに、(N)M8ワッシャーをセットし、(K)平スパナで取り付ける



- 3 (E)棚板に(F)棚板取付金具【L/R各1個】を(M)六角穴付ボルトで取り付ける

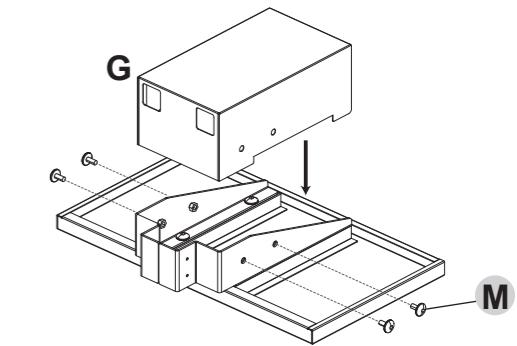


全キャスターをロックしてください

ロックしないと、本製品の転倒などによる破損やけがの原因となります。

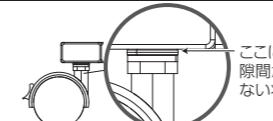


- 4 (G)収納箱を(M)六角穴付ボルトで取り付ける

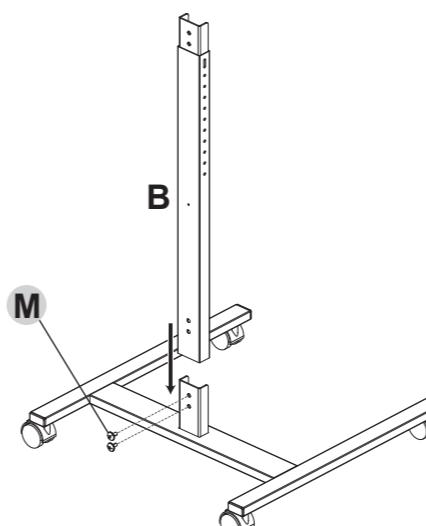


必ず(K)平スパナを使ってください

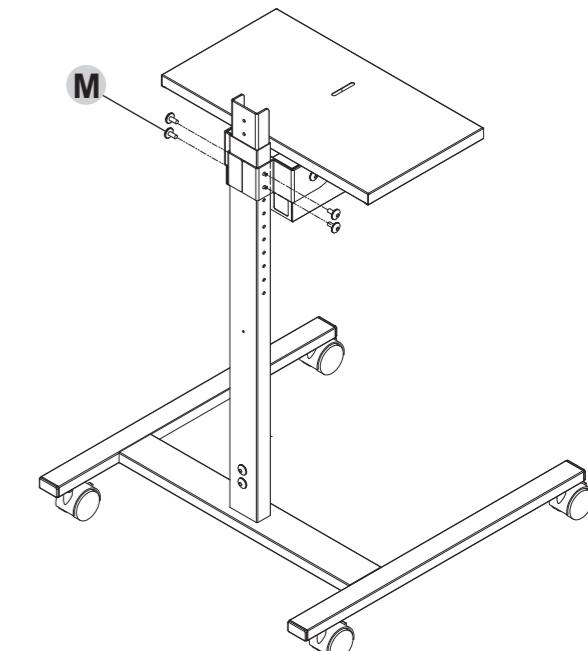
キャスターは図のように最後まで締め付けてください。



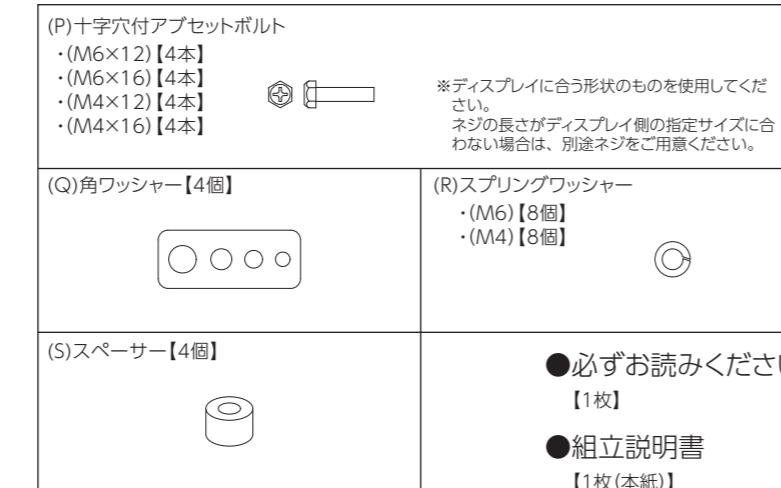
- 2 (B)支柱下を(A)ベースに差し込み、(M)六角穴付ボルトで取り付ける



- 5 手順4で組み上げたものを支柱下に(M)六角穴付ボルトで取り付ける
※取り付ける位置で棚板の高さを調節できます。

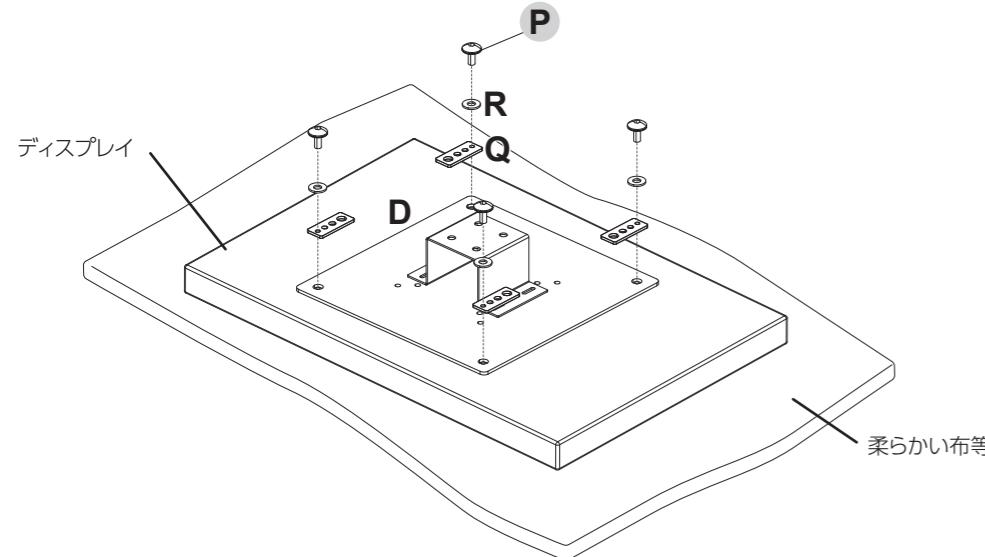


●ディスプレイ固定用ネジセット



6 ディスプレイに(D)ディスプレイブラケットを取り付ける

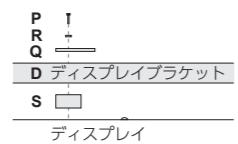
- ①柔らかい布などを敷き、ディスプレイをその上に置く
- ②ディスプレイのVESAインターフェースに(D)ディスプレイブラケットを当てる
- ③ディスプレイブラケットのネジ穴の上に、(Q)角ワッシャー、(R)スプリングワッシャーの順に置く
※ディスプレイに合う形状の(R)スプリングワッシャー、(Q)角ワッシャーの穴を使用してください。
- ④(P)十字穴付アセットボルトでしっかりと締め付ける
※ディスプレイに合う形状の(P)十字穴付アセットボルトを使用してください。
十字穴付アセットボルトの長さがディスプレイ側の指定サイズに合わない場合は、別途ボルトを購入してください。



ディスプレイブラケットがネジ等で浮いてしまう場合

そのままでは、しっかりと固定できずに事故の原因になります。

そのような場合は、ディスプレイブラケットの下に(S)スペーサーを配置して、しっかりと締め付けられるようにしてください。



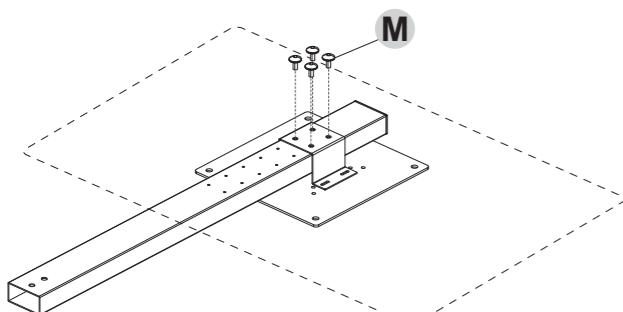
ディスプレイブラケットのネジ穴について

下の内容を守ってディスプレイブラケットを取り付けてください。

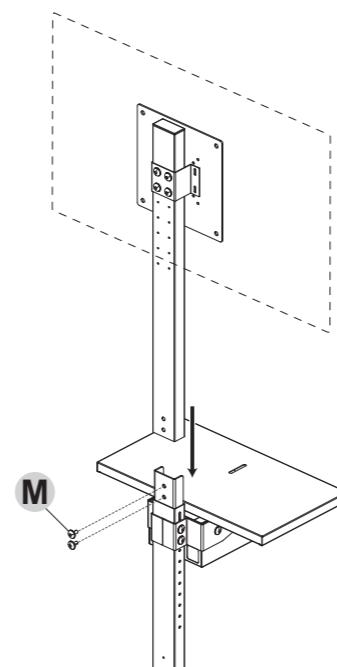
- ・ディスプレイブラケットを取り付ける際、上側の十字穴付アセットボルトは丸いネジ穴に通してください。
- ・下側の十字穴付アセットボルトがディスプレイブラケットのネジ穴を正しく通らない場合、その場所に固定するのは止めてください。

7 ディスプレイに取り付けたディスプレイブラケットに、(C)支柱上に(M)六角穴付ボルトで取り付ける

※取り付ける位置でディスプレイの高さを調節できます。



8 ディスプレイを取り付けた支柱上を取り付け、(M)六角穴付ボルトで固定する

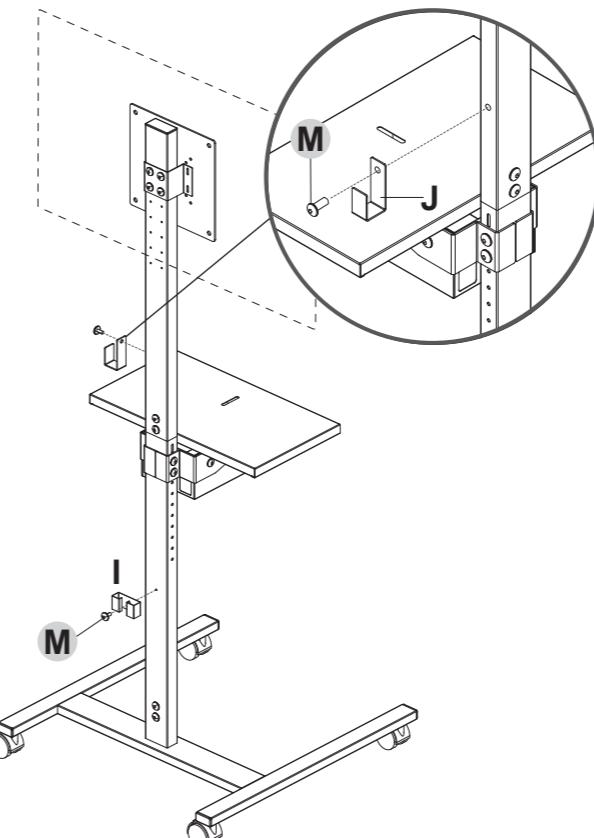


設置後にディスプレイの高さを調節する場合

手順8、7の順で支柱上を取り外してから、ディスプレイを柔らかい布の上に置き、ディスプレイの高さを調節してください。

※支柱上を取り外さずにディスプレイの高さを調節するのは大変危険です。必ず上記の流れで調節してください。

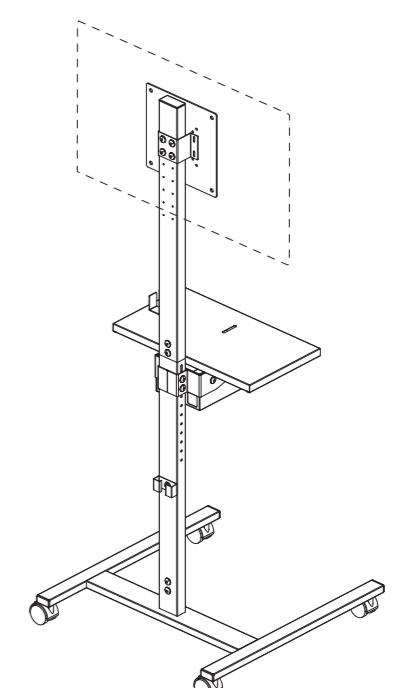
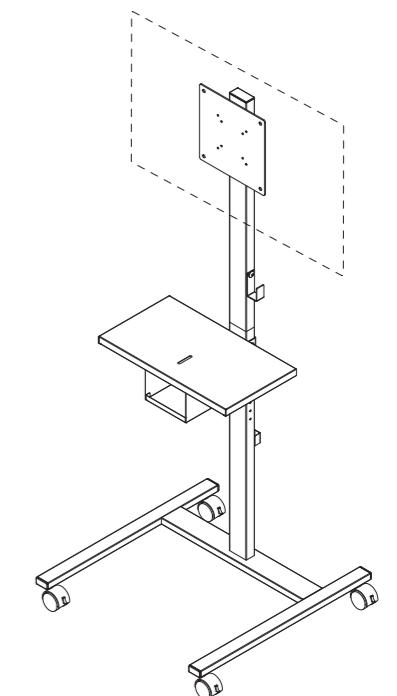
9 (J)ケーブルフックと(I)ケーブルホルダーを(M)六角穴付ボルトで取り付ける



11

以上で組み立ては完成です。以下の確認をおこなってください。

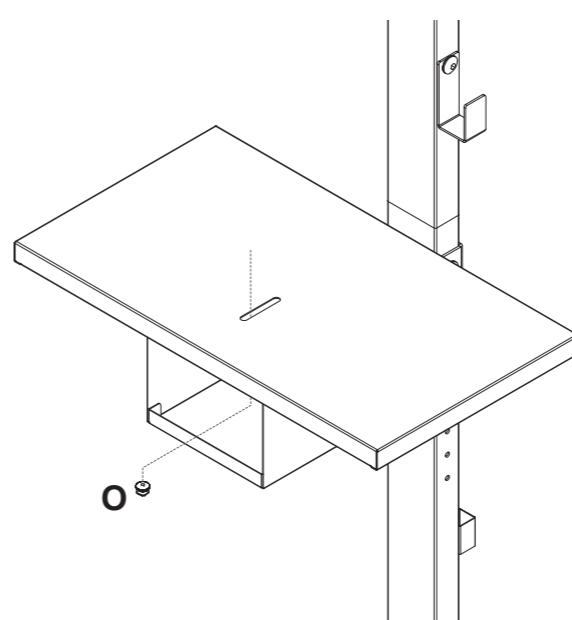
- ボルトなどがしっかりと締まっているか
- ゆがみやねじれ、ガタつきがないか
- キャスターをロック時に動かないか、またロックは可能か



完成

全てのボルトがしっかりと締め付けられているか確認してください

ディスプレイやスタンドの落下・転倒による破損・けがの原因となります。

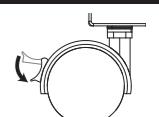


ご注意：移動時は以下をお守りください

キャスターが破損し、ディスプレイや本製品の落下・転倒などによる破損やけがの原因となります。

【移動時 OFF】キャスターのロックを解除し、必ず2人で移動してください。

【移動後 ON】キャスターをロックしてください。



ON(ロック)